

施工仕様書 「セラ水性シーラーHi」

概要	セラ水性シーラーHiは特殊高分子エマルジョンで耐アルカリ性、耐水性、造膜性の良い樹脂であるため、建築物の下地に塗布することによって優れた皮膜を形成します。従って、シーラーとして使用すれば、下地の吸い込み止め、下地のアルカリ止め等がはかれ、仕上塗材の仕上りを良くし、下地への付着性も高めることができます。
特徴	セメント系下地表面の未硬化セメント粉、アルカリ、エフロレッセンス等を固化し下地を補強します。 下地の水引きが大きい場合は下地の表面状態を均質にし、仕上塗材のパターンの一定化及び色ムラ防止がはかれ、逆に下地が平滑すぎて正常な接着が妨げられるような場合は、セラ水性シーラーHi塗布によって仕上塗材との接着性を向上させる事ができます。 耐アルカリ性に優れているため、下地からのアルカリのしみ出しを防止し、下地からのアルカリの作用を受けにくくする事により、仕上塗材の塗膜を保護します。 合成樹脂エマルジョンですから希釈、塗装とも作業が容易です。
用途 適用下地	住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他建築物(新築・改修)の内外壁面。 旧塗膜面、磁器タイル等の改修下地。コンクリート面、セメントモルタル面、プレキャストコンクリート部材、ALCパネル、その他各種板・ボード類等。

※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1 下地調整	・新設下地の場合、補修・清掃を実施した上、必ず下地の種類に応じたシーラー処理をしてください。 ・改修の場合、旧塗膜の状況や素地の状態に応じ、必要な処理および下地調整をしてください。 (脆弱塗膜の除去、水洗(24時間以上乾燥)、補修、シーラーや下地調整塗材塗布など)				
2 下地処理	セラ水性シーラーHi 15kg 清水 1.5~4.5kg	0.10~0.15	・塗料用刷毛 ・ウールローラー ・エアースプレー ・エアレスユニット	1~2	3時間以上

※上記の各数値は全て標準のものです。施工方法、施工条件等により多少の差異を生じる事がありますのでご了承ください。
※ALCパネル、軽量気泡コンクリート、コンクリートブロック面の施工で1回塗布で不十分と思われる場合は2回塗装します。

※ 注意事項

下地の処理について

- ・下地は放置して十分に乾燥させます。(pH10以下、含水率10%以下)
- ・塵埃、レイタンス、未硬化セメント粉等の汚れ、付着物を除去します。
- ・油脂類、離型剤等はシンナー拭き又はワイヤーブラシで除去します。
- ・下地のピンホール、割れ、表面の凹凸、目違い、欠損部、脆弱部、露出鉄筋等を補修します。
- ・改修時の旧塗膜については、劣化状況に応じて、適切な下地調整をして下さい。

セラ水性シーラーHi

- ・セラ水性シーラーHiの塗装は下地の吸水性を均一にする事も大きな目的であるため部分的に塗布過多になって、だれを生じたり、逆に少な過ぎたり、また塗り残し等がないように注意してください。